

# 現 ゆ め る

## 今福優の世界 THE WORLD OF YU IMAFUKU

和太鼓・石見神楽(島根県)  
篠笛・三味線

めぐるめぐる  
風はめぐる  
水はめぐる  
光はめぐる  
めぐるめぐる  
季節はめぐる  
時代はめぐる  
いのちはめぐる  
めぐるいのちが交じるとき  
輝く大きな光を放つ



今福 優  
Yu Imafuku

島根県益田市匹見町を拠点として活動している太鼓打ち。24歳の時に田耕(でんがやす)氏率いる和太鼓グループ「鬼太鼓座」に入座、国内外の公演に参加。4年後に脱退したのち、7年間のサラリーマン生活を経て3尺1寸の大大鼓を含む太鼓一式を購入、ソロ活動を開始する。その大大鼓の打ち込みに定評があるほか、自身のふるさとに伝わる石見神楽を舞台用にアレンジした作品も数多く生み出している。また、近年は後進への指導にも力を入れており、和太鼓を通じた子供の育成や学校公演も精力的に取り組んでいる。



Guest 木村俊介  
Shunsuke Kimura

埼玉県出身。和楽器(笛・三味線ほか)奏者として活動する一方、作曲・音楽監督などを行う。自作曲によるコンサート活動では、心象風景をモチーフとした音楽で独自の世界を展開している。また、日本各地の民俗音楽の技法やリズムを取り入れた楽曲は海外でも評価され、これまでに世界30ヶ国以上のフェスティバルなどに招聘出演している。2013年、坂東玉三郎演出・出演の鼓童『アマテラス』において、作詞・楽曲提供。また、ドイツを中心にヨーロッパ16都市でコンサートツアーを行う。



末長 愛  
Ai Suenaga

山口県防府市出身。今福優の舞台に憧れ高校卒業と同時に弟子入り、和太鼓の道に進む。太鼓を打つだけでなく、笛を吹き、踊り、舞うなどしなやかさと力強さの両面を持ち合わせている。2005年にはフランスの振付家(現在日本在住)スーザンバージ氏演出の『青の風』東京・オーストリア・パリ公演に舞手として出演。また、近年は自身のライブ活動を東京・島根・山口などで展開するほか、地元山口県防府市での指導・発表会開催などを精力的に行っている。



Guest 山本綾乃  
Ayano Yamamoto

富山県出身。幼少のころ和太鼓に出会い、小学生時より地元の和太鼓チームで活躍する。和太鼓ソロ奏者CHIROのヨーロッパツアーに参加。女性和太鼓グループ「海風」にてリーダーを務めた後、「炎太鼓」に所属し国内外で活躍する。2005年よりソロ奏者となり、同年に女性和太鼓デュオ「蜻蛉」を、2010年より妹であるピアニスト山本愛香との姉妹ユニット「ヤマモト万歳」を結成。これまでに、葉加瀬太郎、山本寛斎など数多くのトップアーティストと共演。また、全国の和太鼓グループの作曲・指導も手掛ける。



堂本英里  
Eri Domoto

岡山県出身。1995年、金沢美術工芸大学在学中に石川県で開催された太鼓フェスティバル『壱刻言響祭』で今福優の「神祇」の演奏を観て和太鼓を始める。1998年からの5年間は、石川県にある浅野太鼓楽器店で太鼓製造に携わりながら女性和太鼓グループ「海風」に所属、国内外での演奏経験を積む。2000年から今福優に師事、2003年島根県に移住して演奏活動に専念する。島根県在住スタートと同時に今福と親交の深い道川神楽社中(石見神楽)に在籍。



Guest 成田千恵子  
Chieko Narita

石川県金沢市出身。1996年、和太鼓と出会い演奏活動を始める。女性和太鼓グループ「海風」のメンバーとして国内外で演奏経験を積み、2003年から2011年まで「炎太鼓」に参加。大大鼓を中心とした確実な打ち込みと、女性ならではのしなやかさを持ち味としている。世界陸上ヘルシンキ大会開会式やスペイン5都市公演、『KANSAI SUPER SHOW』など、数多くの舞台で活躍。2012年から1年間演奏活動を休止し、2013年春より再開。新たな世界観で和太鼓に向き合う。

2013.11.23 [土・祝] 福野文化創造センター 円形劇場 ヘリオス

14:00開場/14:30開演 〒939-1576 富山県南砺市やかた100 TEL.0763-22-1125

チケット  
[全席自由]

前売 大人/3,000円(当日3,500円)  
前売 小人/2,000円(当日2,500円)  
※4歳~中学生

主催:今福事務所 後援:(株)浅野太鼓楽器店  
[問い合わせ]TEL.0856-56-0036/今福事務所  
〒698-1223 島根県益田市匹見町石谷ロー424

[チケット取り扱い] 今福事務所/TEL.0856-56-0036 浅野太鼓楽器店/TEL.076-277-1717  
福野文化創造センター 円形劇場 ヘリオス/TEL.0763-22-1125

